

甲賀市議会議員 後援会瓦版 6 号(R7/9)

西村 けい

次代に繋がる
チェックと提案

30 歳



プロフィール

【経歴】平成 7 年 3 月 10 日生まれ(30 歳) 1 児(1 歳)の父

甲南のぞみ保育園、甲南第一小学校(スポーツ小年団野球ウイングス)、甲南中学校(生徒会長・全中駅伝出場)、立命館守山高校(生徒会長)、立命館大学法学部卒業、日本通運(株)入社(総合職)、甲賀市議会議員(現職・2 期目)

【市議会経歴】第 19 代副議長、厚生文教常任委員長、広報広聴委員長、予算決算常任副委員長、甲賀広域行政組合議会議員、公立甲賀病院組合議会議員

【主な活動】甲賀市消防団(甲南 5-1)団員、甲賀忍術研究会会員、(公社)水口青年会議所理事、七夕まつり(矢川神社)実行委員会委員長、学校法人立命館評議員、立命館守山早苗会(同窓会)会長、関西若手議員の会役員、滋賀県防衛協会青年部幹事、甲賀市倫理法人会幹事

【実家】子どもの頃、家は甲南町寺庄で『西村飼料店』を営んでいました

【座右の銘】意志あるところに道は開ける

ごあいさつ

皆さま、日頃より西村けいの活動にご支援・ご理解をいただいていますことに心より感謝申し上げます。さて、9 月 3 日(水)に 2 期目任期の最後となる一般質問を終えました。会派代表質問を含めると今回で通算 20 回目の登壇となりました。これまでの一般質問では、同世代の乳幼児の保護者の皆さん、小・中学校の保護者の皆さん、地域でお仕事をされている皆さん、いつも見守っていただいている高齢者の皆さんなど多様なお声を伺い、国・県の動向や他市町の先進事例を踏まえた上で、臨ませていただきました。そして、一歩ずつではありますが、**行政課題の解決と魅力の創出**のお役に立てたと感じております。

一方で、高齢化の進行による医療・介護需要の増加、人口減少による各地域・各分野での担い手不足などの多様化・複合化した「まちの課題」は例外なく本市にも押し寄せています。その中で、次代を担う私たちが当事者としての自覚を持ち、すべての世代が安心して暮らせる「新しい甲賀のかたち」を創出する旗振り役とならなければならないと強く認識しています。その為に、今までの実績と経験を基として、公正・公平で効率的な行政が行われるよう**市政の「チェック」、積極的な政策「提案」**をすることは議員としての大きな責務であります。

今後とも、皆さまのご期待に応えられますように精一杯、取り組みますので、変わらぬご指導とご支援をお願いいたします。

西村 慧



【日々の立ち】



【インバウンド事業(JC)】



【若手議員の会研修】



【消防団活動】

後援会入会のお願い

ご入会・ご紹介を受け付けております。
ハガキ・WEB にてご連絡をお願いいたします。



WEB 受付フォーム

連絡先

西村けい 後援会事務所

〒520-3301 甲賀市甲南町寺庄 1207

TEL:090-5150-8140

[Instagram]



[Facebook]



[HP]



私たちも活動を応援しています！！

● 甲南町寺庄区
区長 OB 一同



● 日野町長
堀江 和博



● 淡路市長
戸田 敦大

これまでの成果(抜粋)

● 高校生通学定期券補助の導入

子育て世代の負担軽減と JR 利用促進のため

● 「わかもの会議」の設置

次代を担う若い世代に選ばれるまちづくりを進めるため

● 市条例の改正すべき箇所の指摘

法律などの上位例規との整合性を図るため

● 新型コロナウイルス感染症後遺症の相談窓口の周知

罹患後症状で不安な市民への情報発信の拡充のため

● 水口スポーツの森多目的グラウンドを全面人工芝へ整備

国スポ・障スポの開催を契機とし、よりよいスポーツ環境を整えるため

● 空き家住宅等除却事業補助の拡充

防災など市民の生活環境への影響を抑止するため

● 消防団出動メールに経路表示機能を追加

Google マップと連動させることで経路を把握しやすくするため



西村 慧 議員

これまでの一般質問(抜粋)

○ 公立甲賀病院での休日・夜間の小児救急の再開

○ 有機農業の支援に関連したオーガニック給食の実施

○ JR 草津線の亀山(名古屋)方面へのアクセス向上

これからの 5 つのまちの姿



① 安心のまち

・消防団拡充等による**地域防災力強化**と**災害時受援計画**の実効性の確保。

・**通学路安全対策**の徹底的な実施と安心・安全の**屋内遊戯施設**の拡充。

・**医療人材**の確保とともに**介護人材**の確保のための処遇向上を図る。

② 誇れるまち

・U ターン者等の市外からの注目と市民の**愛着形成**を狙った**シティプロモーション**の実施。

・活気向上と域内消費向上を目的とした**インバウンド**の受け入れ環境の整備。

・**地域ブランド**の向上や税収増加を見込んだ新たな**企業誘致**の推進。



③ 協働のまち

・**孤独・孤立**に対応する地域の支援と**住民自治**の仕組みづくりを確立。

・**地域の活性化**や課題解決を図るチャレンジを応援する**スタートアップ支援**の拡充。

・行政の政策サイクルの循環を図るために議会の**広報・広聴機能**の充実。

④ 便利なまち

・立地適正化計画に基づく**コンパクトシティ**に向けた居住誘導の段階的な実施。

・地理的優位性を活かした**物流拠点**と**名神名阪連絡道**や幹線道路の整備促進。

・**JR 草津線**の利用促進や他の公共交通との連携による利便性の維持・向上。

⑤ 持続可能なまち

・**担い手確保**と**農地保全**による地域レベルでの最低限の**食料安全保障**の実現。

・市独自の特区を創出し、**地域特性**を活かした**各種産業発展**の支援。

・計画的な**公共施設の管理**と地域の理解を得た**幼保・小中学校再編**の実施。

